

県央療育センター			
児童発達支援事業 支援プログラム			
法人理念	①ソーシャルインクルージョン（共生社会）を目指します ②先駆的で開拓的な事業を展開します		
支援方針	(1)将来の自立に向けた支援 (2)保護者とのコミュニケーションを大切にした支援 (3)専門職との連携を大切にした支援 (4)地域との連携を大切にした支援		
営業時間	9：00～18：00	送迎実施の有無	有り
支援内容			
本人支援	健康・生活	・健康観察 ・調理 ・運動プログラム ・手洗い、アルコール消毒の促し ・トイレトレーニング	
	運動・感覚	・運動プログラム（ボール遊び、プール等） ・感触遊び（粘土、スライム、水、粉等） ・ムーブメントプログラム ・制作 ・調理 ・課題（はさみ、ボタン、鉛筆等） ・OT個別相談会 ・感覚統合グループ	
	認知・行動	・スケジュール、活動内容、指示の明確化 ・課題（プットイン、マッチング、大小の概念、組み立て課題等） ・集団活動（集まり等） ・集団での遊び（ごっこ遊び、ルールのある遊び等）	
	言語 コミュニケーション	・職員、友だちとのやりとり ・集団活動（集まり、散歩等） ・集団での遊び（ごっこ遊び、ルールのある遊び、おもちゃの貸し借り等） ・言語以外のコミュニケーション手段の活用	
	人間関係 社会性	・職員、友だちとのやりとり ・集団活動（集まり、散歩等） ・集団での遊び（ごっこ遊び、ルールのある遊び、おもちゃの貸し借り等） ・外出プログラム（サマースクール等）	
地域支援 地域連携	・利用児童の保育園、幼稚園との児童に関する情報共有 ・利用児童の保育園、幼稚園からの要請に応じた、支援方法に関する相談支援 ・利用児童の関係機関が集まるケース会議への参加 ・地域の相談支援事業所や他の児童発達支援事業所との情報交換や連携		
移行支援	・進学に関する情報提供と相談支援 ・進学先との情報共有と支援方法に関する相談支援 ・進学先とのケース会議に参加		

家族支援	・子育てに関する相談支援 ・医療、学校、進路先等の情報提供 ・保護者参加の行事の開催
主な行事	・サマースクール（プール、お祭り、お出かけ等） ・ホリデースクール（ハロウィン、クリスマスなどの季節の行事） ・ムーブメント
職員の質の向上	・ケース検討会議 ・事業所内研修の実施・法人内外の研修参加 ・他事業所、企業の見学 ・専門職のプログラムに参加